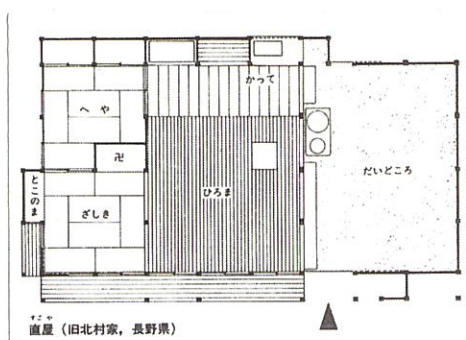
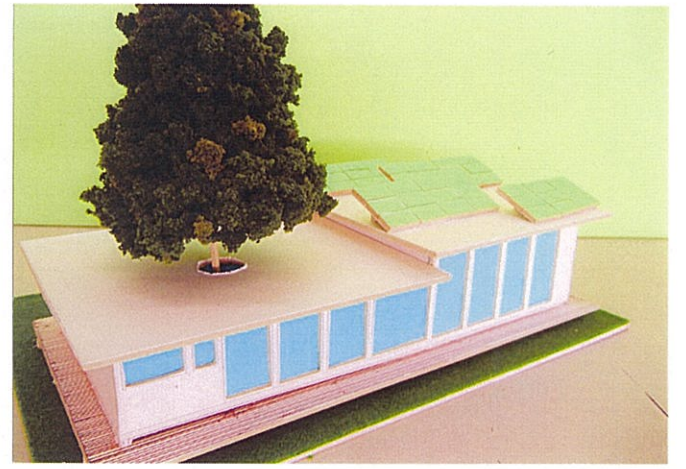
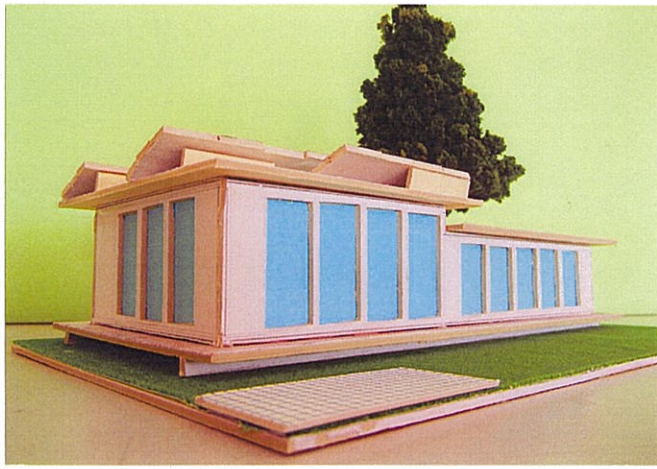
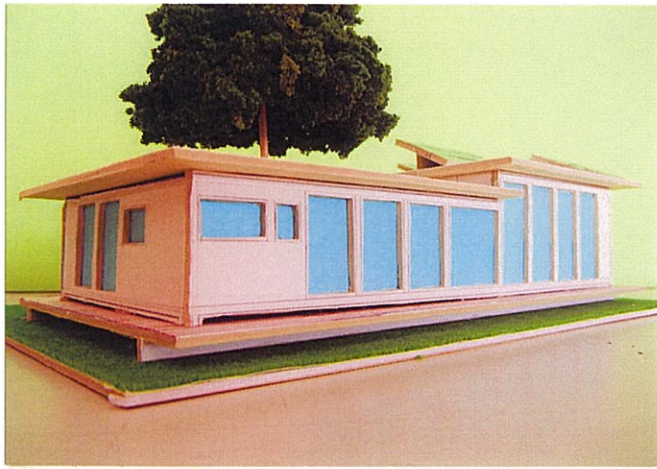
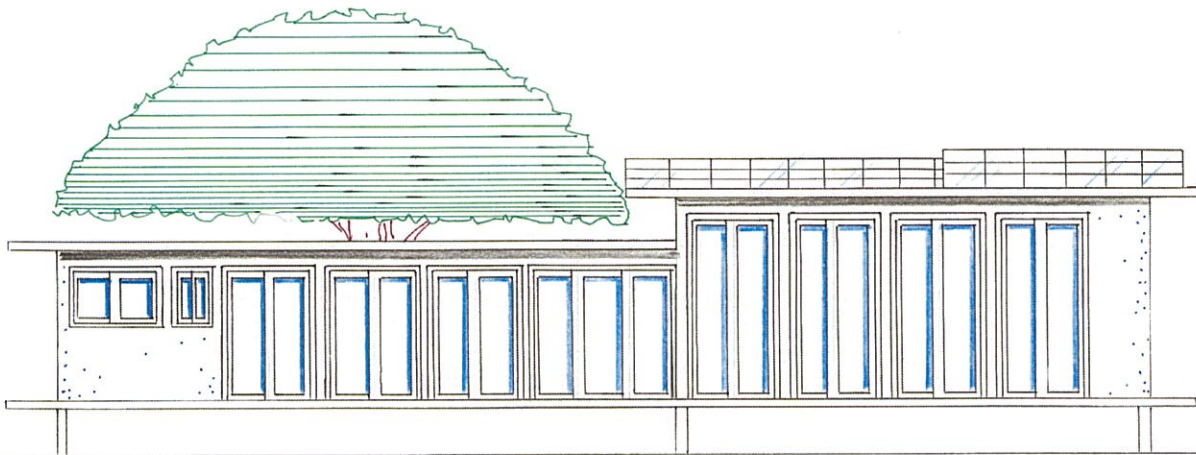
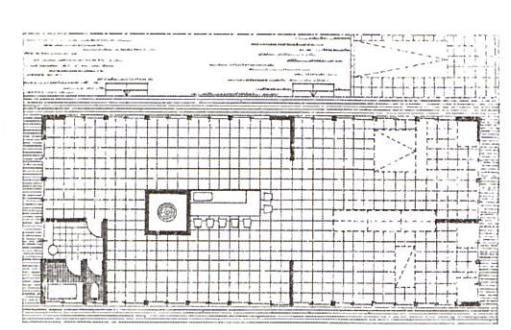
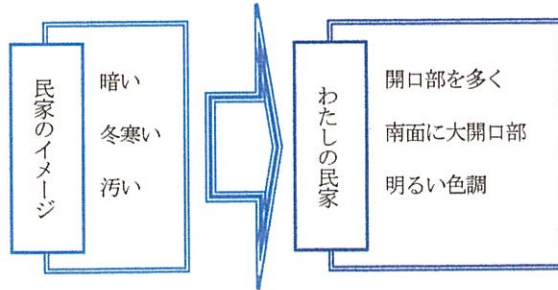




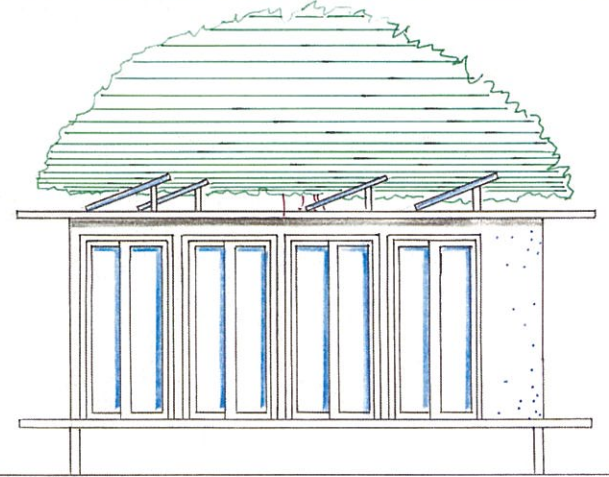
木に寄り添う家



旧民家 (旧北村家, 長野県)



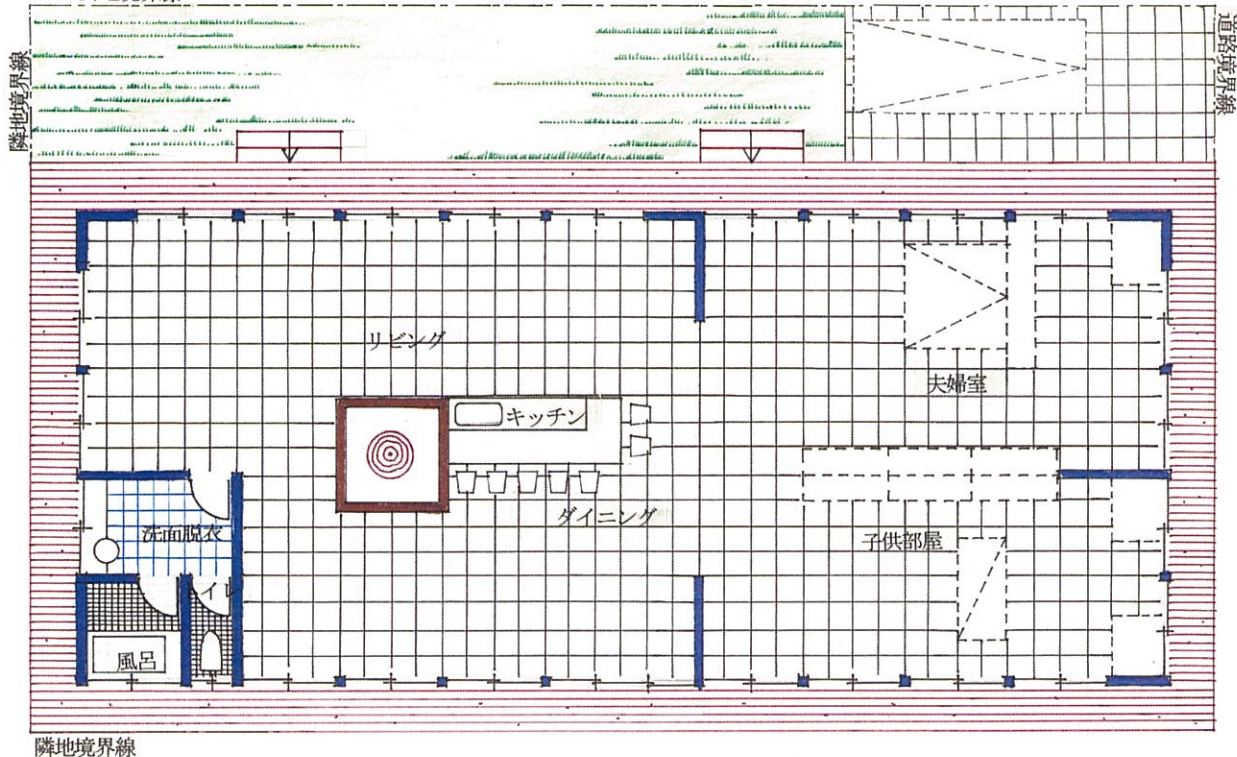
南立面図 1:100



西立面図 1:100

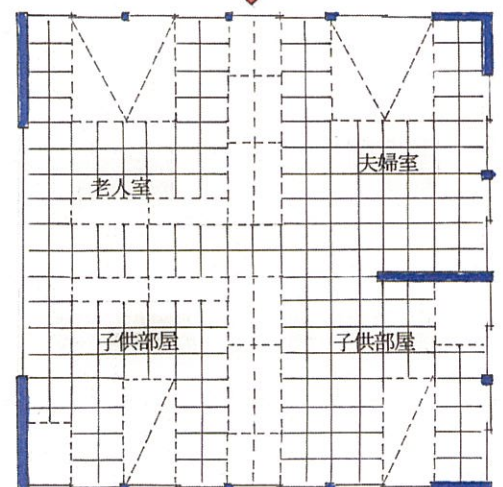
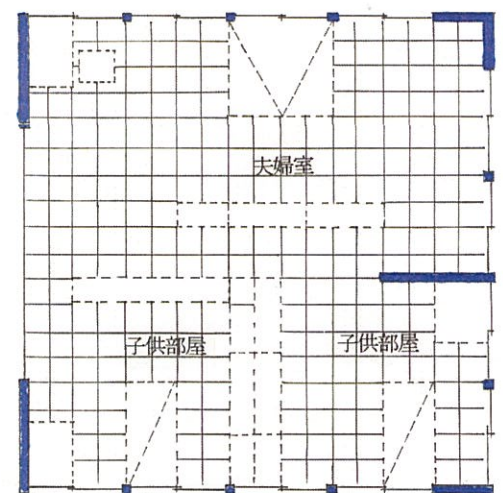


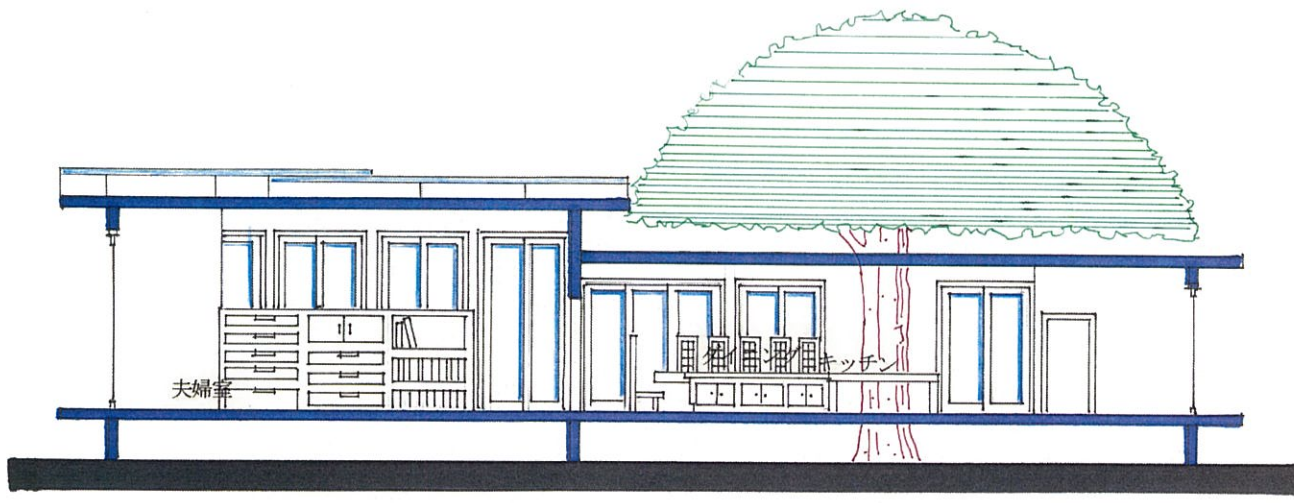
隣地境界線



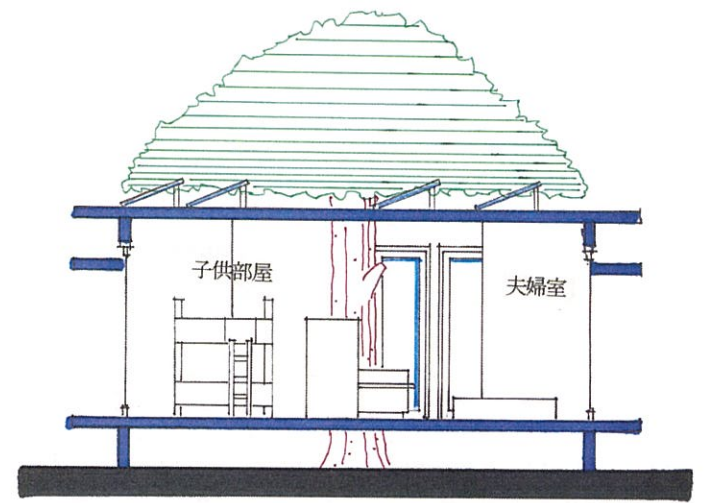
隣地境界線

配置図兼1階平面 1:100





断面図 1:100



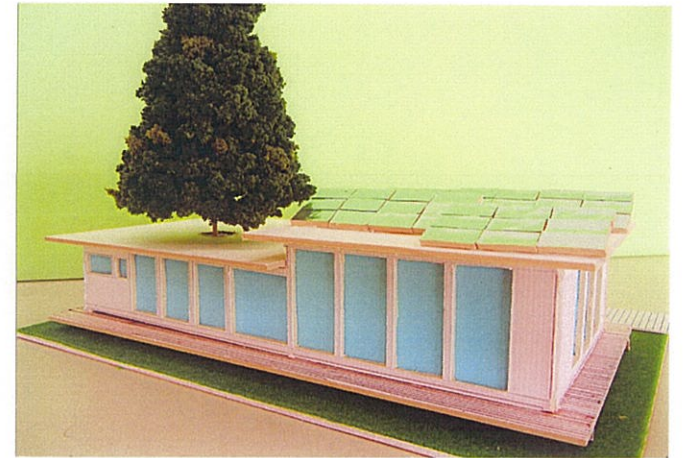
断面図 1:100



18年後の私、当たり前だけど36歳。たぶん結婚しているだろうし子供もいるだろう。2人は欲しいかな。男の子と女の子。私は姉との2人姉妹。姉は就職して家を出て一人暮らしをしています。

“親の面倒は見たくない”と言っているのが親の面倒を見ているだろう。そうなる今の家の広さは充分だろうか？6人家族？狭いような気がする。家族が増えるたび増築していくことになるのだろうか。なんかめんどくさい。それなら、はじめから家族の形態が変わっても対応できる家を作っておけばいいじゃないか。そんな気がする。

6人家族。今ではちょっと大家族のような気がする。核家族化する前の住宅はどうだったのだろうか？いわゆる大家族が住んでいた住宅。私が思い出したのが民家でした。老夫婦・若夫婦・子供。それも4人・5人の大兄弟。それでも、増築することもなく家族の変化に対応してきた。それこそライフサイクルコストを考慮した住宅ではないかと思います。そこで、未来形の民家を考えてみました。



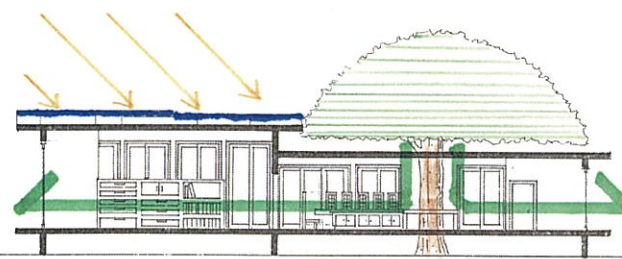
わたしの年表

2012年	高校3年	18歳
2013年	高校卒業・新社会人	19歳
2014年	新成人	20歳
2015年	大型免許取得	21歳
2016年	貯金50万円達成	22歳
2017年	初海外旅行	23歳
2018年	祝結婚	24歳
2019年	料理教室へ通う	25歳
2020年	第一子出産	26歳
2021年	仕事再開	27歳
2022年	医療事務資格取得	28歳
2023年	第二子出産	29歳
2024年	転職	30歳
2025年	祖父退職	31歳
2026年	第一子小学校入学	32歳
2027年	初フルマラソン出場	33歳
2028年	結婚10周年	34歳
2029年	第二子小学校入学	35歳
2030年	マラソンで疲労骨折	36歳
2031年		37歳
2032年	第一子中学校入学	38歳
2033年		39歳
2034年		40歳
2035年	中学校・高校入学	41歳
2036年		42歳
2037年		43歳
2038年	高校・大学入学	44歳
2039年	両親金婚式	45歳
2040年		46歳
2041年	第二子大学入学	47歳
2042年	第一子大学卒業	48歳
2043年	結婚25周年	49歳
2044年	オーロラ見学旅行	50歳
2045年	第二子大学卒業	51歳
2046年		52歳
2047年		53歳
2048年	結婚30周年	54歳
2049年		55歳
2050年	夫退職	56歳

この木何の木 . . . 自然との共生

グリーンシャワー

中庭の大きな木から出てくるエネルギーでリフレッシュできます。脱ストレス住宅を目指しています。

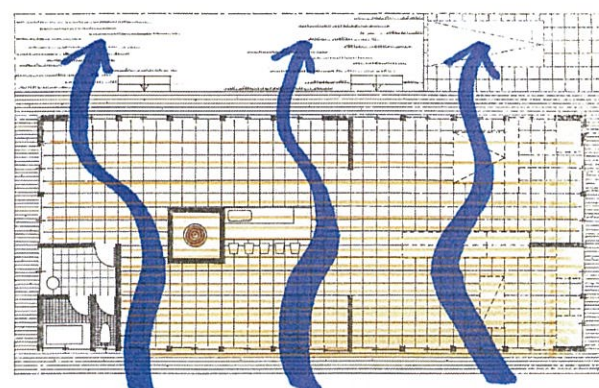


太陽光発電

18年後には多分、各家庭には太陽光発電の設備が整っていると思います。環境に優しい住宅を目指しています。

広い開口部

4面に大きな開口部を設けて風通しを良くしました。夏涼しく、冬暖かい。省エネ化住宅を目指しています。



広い空間

間仕切り壁を少なくすることでいろいろな生活様式に対応できます。生活の変化に対応できる住宅を目指しています。